

## 2025年度に「治療援助論演習Ⅱ」の講義を受講した学生の皆様へ

臨床看護師との協働を取り入れたクリティカルケア領域シミュレーション演習の  
学習成果 —学生の振り返りレポートの質的分析—について

### はじめに

鳥取大学医学部保健学科看護学専攻では、2025年度前期に「治療援助論演習Ⅱ」の授業を履修した学生の皆さんを対象に、授業後に記述したコメントの記述内容をもとに研究を実施します。

この研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会の承認を経て、医学部長の承認を受けています。詳細は以下のとおりです。

### 1. 研究概要および利用目的・方法

本研究では、2025年度に、鳥取大学医学部保健学科看護学専攻の授業「治療援助論演習Ⅱ」の中で実施された「臨床看護師との協働を取り入れたクリティカルケア領域シミュレーション演習」において、学生の皆さんが記述された授業後のコメントを看護教育研究のためのデータとして使用させていただきます。コメントをデータとして分析を行い、「臨床看護師との協働を取り入れたクリティカルケア領域シミュレーション演習」の教育的効果と意義について検討をします。データは、鳥取大学医学部保健学科の教員である研究者が分析を行い、研究責任者が責任を持って保管、管理いたします。

本研究の対象となる学生の皆さんは、他の研究対象者への個人情報保護や本研究の独創性の確保に支障がない範囲で、研究計画書及び研究の方法についての資料を入手又は閲覧することができます。希望される方は、遠慮なく問合せ窓口にお申し出ください。

### 2. 取り扱う情報

- 2025年度、看護学専攻3年次生の必修科目「治療援助論演習Ⅱ」において、臨床看護師と協働して実施したクリティカルケア領域シミュレーション演習の授業後に記載したコメント
- 学年

### 3. 研究期間

この研究は、鳥取大学医学部長が研究の実施を許可した日から2026年12月31日まで行う予定です。

### 4. 個人情報保護の方法

学生の皆さんのデータは研究責任者が責任をもって保管、管理します。また、氏名、学籍番号などの直ちに個人を識別できる個人情報は匿名化\*され、本研究では匿名化された情報を使用します。このようにして学生の皆さんの個人情報の管理については十分に注意を払います。

\*匿名化について：本研究にご提供いただく情報については、学生の氏名、学籍番号など、学生個人を直ちに特定できるような情報をすべて削除し、代わりにこの研究用の登録番号をつけます。なお、研究の過程で情報がどの方のものかを知る必要がある場合も想定されます。その場合に備えて、情報と個人を結びつけることのできる対応表を作成させていただきますが、この対応表は研究責任者によって鍵のかかる保管庫で厳重に管理されます。

## 5. 研究への情報提供による利益・不利益

利益・・・今回の研究に情報をご提供いただいた学生個人には、特に利益と考えられるようなことはございません。将来の看護基礎教育領域における教育方法への検討に有益となる可能性があります。なお、情報を使用させていただいた学生さんへの謝礼等もありません。

不利益・・・すでに学生の評価は終了しており、成績にも一切関係がなく、授業後に記載したコメントからの情報収集のみであり、不利益は特にありません。

## 6. この研究終了後の情報の取り扱いについて

今回、集めさせていただいた学生の皆さんの情報が医学の発展に伴い、他の病気の診断や治療に新たな重要な情報をもたらす可能性があります。このため、学生の皆さんの情報は、この研究終了後も保存させていただき、他の研究に使用させていただくことがあります。その場合は、新たに研究計画をたてて研究に参加する機関の倫理審査委員会での審査を経て、他の研究に使用させていただきます。

情報は、当該研究の終了について報告された日から5年を経過した日又は当該研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過した日のいずれか遅い日までの期間保存します。保存期間終了後は、学生の皆さん個人を特定できない状態にして適切に廃棄します。

## 7. 研究への情報使用の取り止めについて

学生の皆さん個人のデータを研究に用いられたくない場合には、いつでも取り止めることができます。取り止めに希望された場合でも、学業・成績には一切関係ありませんので、下記【問い合わせ窓口】までお申し出ください。

取り止めの希望を受けた場合、学生の皆さんの情報を使用することはありません。この場合には、個人を特定できない状態にして、速やかに廃棄させていただきます。

しかし、取り止めに希望した時点で、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合のように、結果を廃棄できない場合もあります。

## 8. 当該臨床研究に係る資金源について

本研究は、鳥取大学医学部保健学科成人・老人看護学講座の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

## 9. 研究成果の公表について

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も、学生の個人が特定される情報は全て削除して公表します。情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に学生の個人情報明らかになることはありません。

## 10.知的財産権の帰属について

本研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。

## 11.問い合わせ窓口

本研究についてのご質問だけでなく、学生のデータが研究に用いられているかどうかをお知りになりたい場合や、学生のデータの使用を望まれない場合など、この研究に関することは、下記の窓口までお問い合わせ下さい。

【研究責任者】

野口 佳美 鳥取大学医学部保健学科 成人・老人看護学講座 講師

〒683-8503 鳥取県米子市西町 86

TEL：0859-38-6319／FAX：0859-38-6319

\*この研究に関する情報は、鳥取大学医学部附属病院のホームページに掲載しております。  
(<http://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/introduction/3107/>)